

天狗からの挑戦状（館内）説明書

英彦山には長い歴史があり、その中で天狗や鬼にまつわる多くの伝説が残されています。今回はその中で、天狗と花月という少年にまつわる話を聞いてもらおうと思います。（「紙芝居 英彦山花月物語」を読む）

物語にあったように、花月君は天狗にどこかに連れ去られてしまいました。この天狗は、花月君を探し出すためにヒントを置いていきました。（天狗からの挑戦状の問題を配布する。）そこで、今回は、チームで協力して花月君を探し出してもらいます。

1: 青年の家の施設内を回りながら、天狗の絵と文字が書かれたカードを探してください。

2: 天狗のカードを見つけたら、解答用紙にそのカードに書かれた文字を記入します。

3: 文字を並べ替えて暗号を解き、花月少年を見つけ出してください。

活動する中でルールがありますので、みなさん守ってください。

- 天狗カードは部屋の中にはありません。部屋の中には入らないでください。
 - グループで一緒に行動してください。
 - 走ったり、大きな声を出したりしないでください。（他団体があれば伝える）
 - 館内の物には触らないでください。
 - 少し写真と様子が違っている場合があります。
 - 天狗にまぎれて様々な生き物のカードを発見することがありますが、他のゲームのカードですので、間違えないようにして下さい。
- チームで協力して、無事花月君を探し出してください。
- 以上で説明は終わりですが、何か質問がある人はいますか？

天狗からの挑戦状

1 ルール

- 英彦山にまつわる「花月物語」という紙芝居を行います。紙芝居の途中で「少年を見つけ出す」という課題が出されます。
 - 青年の家の施設内を回りながら、天狗の絵と文字が書かれたカードを探します。
 - 天狗のカードを見つけたら、解答用紙にそのカードに書かれた文字を記入します。
 - 見つけた文字を並べ替えると、少年の居場所が分かります。
- 制限時間は各団体で設定してください。

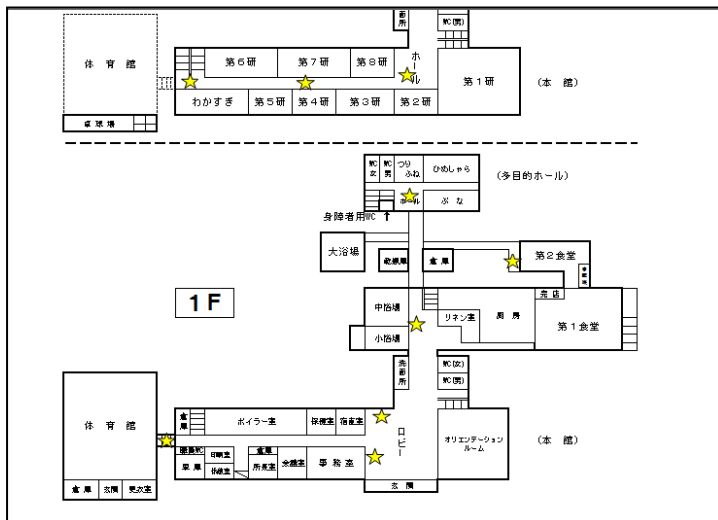
2 実施にあたって

- ・役割分担を事前に決めておきます。
- ・安全確保のため、青年の家の職員と打ち合わせを行ってください。

3 貸し出すもの

コース図、解答用紙、バインダー、鉛筆
 ※ 指導者には、解答も渡します。

【コース図】



【解答用紙】

天狗からの挑戦状～天狗の暗号を解け～

ルールを

写真に写られた文字（おひつ）を写す。
 天狗の絵を照らし、その絵に書かれている文字を口に入れていきましょう。
 それぞれの形ごとに、お字を並べ替えると暗号が見つかるよ。

TENGU ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

TENGU ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

み ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

↓

見つけたお字を並べ替えると、
 青年の家の居場所は、

集合時刻 時 分

むずかしいぞ！
 見つかることができ
 たかな？